ホンダカーズ中央神奈川
最新ニュース

2015年 新型車第1弾!!

新型ミニバン ジェイド 誕生!

2015年2月13日に
誕生した、新しいミニバン
ジェイドをご紹介します

Photo:HYBRID X ボディカラーはオーキッド・パール(有料色:37,800円高) メーカーオプション(ナビ装着用スペシャルパッケージ)装着車

ジェイド HYBRID X　6人乗り

●型式:DAA-FR4 ●1.5L i-VTEC+i-DCD ●7速デュアルクラッチトランスミッション車 ●FF

車両本体価格(消費税8%込み) 2,920,000円★

※上記価格には写真の有料色およびメーカーオプションの価格は含まれておりません。

エコカー減税 対象車　低排出ガス車

取得税 免税　重量税 免税

全タイプ

上質で品格が感じられる内装デザイン

Photo:ジェイド HYBRID X インテリアカラーはアイボリー　メーカーオプション(Honda インターナビ+リンクアップフリー+ETC車載器+LaneWatch(TM)+後退出庫サポート:237,600円高、本革シート(運転席&助手席シートヒーター付)※1+運転席8ウェイパワーシート(スライド/リクライニング/ハイト前・後)※2+助手席4ウェイパワーシート(スライド/リクライニング):237,600円高)装着車　※メーター類は撮影のため点灯。※画面はハメコミ合成。※1 1列目/2列目シートの座面・背もたれのサイド部、背面、ヘッドレスト、アームレストおよび3列目シートにはプライムスムースを使用しています。※2「本革シート」を装着した場合、「運転席ハイトアジャスター」の機能は「運転席8ウェイパワーシート」に統合(電動か)されます。

Photo:HYBRID X インテリアカラーはアイボリー
※写真はカットボディによる撮影。

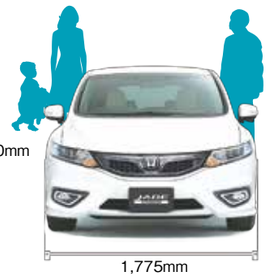
ソファで寛ぐような上質の居心地

リラックスした姿勢で座って頂けるようシートの着座位置を低く設定しています。また、シートを後ろに下げるほどシート位置が内側に寄っていく「Vスライドキャプテンシート」は2列目でも快適な前方視界が得られます。

Photo:HYBRID X インテリアカラーはブラック　メーカーオプション<Honda インターナビ+リンクアップフリー+ETC車載器+LaneWatch(TM)+後退出庫サポート>装着車
※写真はカットボディによる撮影。

低く、美しく、しなやかなフォルムを

低床で全高も低く幅が広い



1,530mmの低全高を実現したジェイドは立体駐車場に対応※。また、ゆとりのキャビンスペースと取り回しの両立を考え、全長を4,650mmに設定。街中での扱いやすさにも配慮しています。

※すべての立体駐車場に入庫可能とは限りません。また車両の状態により、表示上では入庫可能な駐車場でも、車高検知センサーによる警告や車高制限バーへの干渉で入庫できない場合などがあります。入庫の際には必ずご確認下さい。

多彩なシートアレンジで広がる空間

ゲストを乗せたり、ゴルフバッグや大きな荷物を積んだり…、3列目のシートはその日の用途や積む物に合わせて左右独立してシートを倒すことができる「5:5分割床下格納機構」を採用しました。さらに低床プラットフォームを活かし、地面から開口部までの高さを抑えているので、重い荷物の積み降ろしの負担も軽減します。

シートアレンジ1

2列目シートを一番後ろまでスライドさせた状態でも十分なラゲッジスペースを確保しました。

シートアレンジ2

2列目シートのアームレストに高さがあるため、横に荷物があってもパーソナル感があります。

シートアレンジ3

2列目と3列目を倒すことで、大きなものを積載できます。

※写真は機能説明のための、カットボディによる合成写真です。※数値はHonda測定値。※小物類は撮影のために用意したものです。※ゴルフバッグやクラブの形状、サイズ等によっては積めない場合があります。※写真の自転車は、26インチ。※自転車や小物類の形状、サイズ等によっては積めない場合があります。※シートアレンジの各操作は、異物をはさんでいないか確認の上、無理に力をかけず確実に行ってください。※安全のため走行の際は荷物をしっかり固定してください。

低燃費で力強く、どこまでも上質に

燃費

JC08モード 走行燃料消費率(国土交通省審査値)

ジェイド HYBRID X FF　24.2km/L

■燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

EVドライブで静かな走り出し

エンジンとモーターをクラッチで切り離せる構造にすることで、発進時からモーターのみのEVドライブが可能です。

※バッテリーの充電状況によっては、EVドライブしない場合もあります。

Honda SENSING(ホンダ センシング)——7つの最新安全システムを搭載　※メーカーオプション(HYBRID Xは標準装備)

ドライバーや同乗者がより一層、大きな安心を感じられる最新の安全システムが搭載されているのもジェイドの大きな特徴です。

1) 衝突軽減ブレーキ〈CMBS〉

2) ACC〈アダプティブ・クルーズ・コントロール〉

3) LKAS〈車線維持支援システム〉

4) 路外逸脱抑制機能

5) 誤発進抑制機能

6) 先行車発車お知らせ機能

7) 標識認識機能

※写真はすべて作動イメージです。

※Honda SENSINGについて詳しくは店頭スタッフまでお問い合わせ下さい。

■各機能の能力(認識能力・制御能力)には限界があります。各機能の能力を過信せず、つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。車両をご使用になる軽減ブレーキ〈CMBS〉は、約5km/h以上で走行中に自車との速度差が約5km/h以上ある前走車両や対向車両(二輪車や自転車等を除く)または歩行者に対して衝突を除く)と歩行者に対しては、自車が約80km/h以下で走行中の場合に作動します。■ACCは、約30km/h ～約100km/hで作動します。急なカーブや加速・減速の繰ステアリング操作に代わるものではありません。運転者がステアリングから手を放した状態や、運転者が意図的に車線を越えるようなステアリング操作をしているとシス逸脱を予測したとき、作動します。運転者のステアリング操作に代わるものではありません。運転者のステアリング操作が一定時間ない場合や、運転者が加速やブレーキで走行しているとき、自車のほぼ真正面の近距離に車両などの障害物があるにもかかわらず、アクセルペダルを踏み込んだ場合に、パワーシステム出力を抑制し、急な停止し続けたときに作動します。■標識認識機能は最高速度、はみ出し通行禁止、一時停止、車両進入禁止の標識を認識し、マルチインフォメーション・ディスプレイに前に必ず取扱説明書をお読みください。各システムは、いずれも道路状況、天候状況によっては、作動しない場合や十分に性能を発揮できない場合があります。■衝突する可能性があるとシステムが判断した場合に作動し、自動的に停止または減速することにより衝突回避や衝突被害の軽減を図ります。対向車両(二輪車や自転車等り返しが少ない、高速道路や自動車専用道路などを運転するときに使用してください。■LKAS〈車線維持支援システム〉は、約65km/h以上で作動します。運転者のテムが判断した場合、ウインカーを作動させている場合は作動しません。■路外逸脱抑制機能は約60km/h以上で走行中に、路外への逸脱またはシステムが路外への操作、急なステアリング操作を行っているとシステムが判断した場合、ウインカーを作動させている場合は作動しません。■誤発進抑制機能は、停車時や約10km/h以下発進を防止するとともに、音と表示等で接近を知らせます。■先行車発進お知らせ機能は、先行車との車間距離が約10m以内で、先行車の発進を検知しても自車が表示します。一時停止、車両進入禁止は約60km/h以下で作動します。自車の単眼カメラから見て、車両等の陰になった道路標識は認識することができません。

★価格はすべて消費税(8%)込みの価格です。掲載価格には、保険料、税金(消費税除く)、登録等に伴う諸費用、リサイクル料金は含まれておりません。

【エコカー減税について】●適用期間:〔自動車取得税〕平成27年3月31日までに新車を取得する場合。〔自動車重量税〕平成27年4月30日までに新車登録(届出)する場合。●同一車種でもタイプ・駆動方式・メーカーオプションによって、軽減される割合が異なったり、適用されない場合があります。対象車種や適用条件等、詳しくは店頭スタッフまでお問い合わせ下さい。

■車両本体価格には応急パンク修理キット・標準工具・ジャッキが含まれます。■販売店でセットする付属品は別途です。■車両本体価格には特別装備品以外のメーカーオプションおよびディーラーオプションの価格は含まれておりません。■車両本体のみでもご購入いただけます。■メーカーオプションは組み合わせによっては同時装着できない場合がございます。また、他のメーカーオプションとセット装備になる場合がございます。詳しくは販売会社にお問い合わせ下さい。■写真は印刷のため、実際の色とは異なる場合がございます。■掲載内容にあるやむを得ず変更があった場合、やむなく販売をお断りする場合がありますのでご了承下さい。※詳しくはスタッフまでお問い合わせ下さい。

掲載車の情報は2015年2月20日(金)時点の情報です。